

2025年度 アメリカコース

所属ゼミ	卒業論文題目―副題―
清水達也ゼミ /宇佐見耕一ゼミ /遠藤徹ゼミ	映画『トランスフォーマー』から見るアメリカ社会の変化―監督マイケル・ベイと製作総指揮スティーブン・スピルバーグの視点に着目して―
二村太郎ゼミ	禅とアメリカ文化―迷走する瞑想―
清水達也ゼミ /宇佐見耕一ゼミ /遠藤徹ゼミ	アメリカと韓国の社会の違いについての検討―芸能人が「干される」事例の比較から―
二村太郎ゼミ	カナダ先住民に対する差別と社会的機会の不平等―教育・雇用・生活環境における構造的格差―
清水達也ゼミ /宇佐見耕一ゼミ	プレビッシュ＝シンガー命題の条件付き否定
落合明子ゼミ	現代の『42』―J. ロビンソンは近年どのように語り直されているのか―
二村太郎ゼミ	アメリカにおいて同性婚合法化はLGBTQ+の権利拡大にどのように貢献したか
落合明子ゼミ	オードリー・ロードと「インターセクショナリティ」―交差性のアメリカ史―
落合明子ゼミ	現代アメリカにおける文化戦争の行方―二分化の限界とさらなる細分化の可能性―
清水達也ゼミ /宇佐見耕一ゼミ	起業家精神が経済に与える影響
柴田修子ゼミ	社会保障制度の持続可能性 ―自立に焦点を当てた日米比較から―
物部ひろみゼミ	コリア系アメリカ人のヘリテージ教育とアイデンティティ形成―在米コリアン学生同盟（KASA）に着目して―
柴田修子ゼミ	ブラジルの農業発展と環境問題 ―遺伝子組み換え農業の導入による変化と対応策―
落合明子ゼミ	ラッパーは本当にリベラルか―共和党と交差する「反キャンセル」の精神―
二村太郎ゼミ	BLM運動と公民権運動―多文化社会の人種問題を考える―
二村太郎ゼミ	電気自動車の将来性―EVは世界の主流パワートレインとなる可能性はあるのか―
柴田修子ゼミ	映画化作品の成功をアダプテーションで探る ―ハリウッド式孫悟空は何故失敗したか―
柴田修子ゼミ	メキシコの民衆文化としてのルチャ・リブレの文化的・社会的意義―儀礼性、遊戯性と国際的展開に着目して―
二村太郎ゼミ	米中における留学生受け入れ政策の比較―高度人材育成への効果と課題―
柴田修子ゼミ	アメリカ合衆国における移民二世“ドリーマー”と移民政策
二村太郎ゼミ	創造的契機としての翻訳不可能性―『キッチン』と『魚河岸』に見る言語的・時間的断絶と「死後の生」―
物部ひろみゼミ	在日ブラジル人二世のアイデンティティ形成―境界線の中で語られる自己―

2025年度 アメリカコース

所属ゼミ	卒業論文題目—副題—
物部ひろみゼミ	原爆投下をめぐる歴史認識と感情—記憶・語り・実体験から見る日米比較を中心に—
物部ひろみゼミ	ファストファッションにおける労働環境と環境破壊の実態—消費者意識の方向性を探る—
落合明子ゼミ	ディズニー映画における女性ヴィランズ像の変容—排除から共感への再構築—
清水達也ゼミ	米国における移民に対する世論の変化について
柴田修子ゼミ	アメリカ合衆国における同性婚論争 —宗教的価値観と同性カップルの家族形成をめぐる—
二村太郎ゼミ	ディズニー・プリンセス作品におけるジェンダー表象の変容
二村太郎ゼミ	ケベックにおける間文化主義の存続
落合明子ゼミ	「アラブの大義」はどのように相対化したか—中東情勢と米国外交の歴史的分析—
物部ひろみゼミ	アートから学ぶ持続可能な共生社会—自称そして誇りとしての「ブラックアート」を考察する—
物部ひろみゼミ	アダプティブリユースの価値と代償—カナダ・アメリカの事例と大阪・関西万博における持続可能な都市づくり—
物部ひろみゼミ	ディズニーが描くプリンセスとその変容—劇中歌から読み解く表象の変遷—
清水達也ゼミ	資源開発国ブラジルの環境保全政策の実態—アマゾン・セラードの事例分析から—
清水達也ゼミ	組織への依存度と幸福度の関係—ラテンアメリカの集団意識の応用は可能か—
二村太郎ゼミ	インディアンカジノ収益と福祉政策—ギャンブルによる財源は社会を救えるか—
二村太郎ゼミ	遊び場から見えるアメリカ都市における空間的正義—KABOOM!による遊び場づくりの実践—
清水達也ゼミ	キューバの医療体制の持続可能性への検討 —国外向け医療サービスが国内に落とす影—
落合明子ゼミ	ジョージ・フロイド事件が揺るがした「沈黙の青い壁」
落合明子ゼミ	オレゴン州と違法薬物—再犯罪化は厳罰化への回帰か—
落合明子ゼミ	公教育における人種統合を巡る州と連邦間の対立—リトルロック事件とメレディス事件を事例に—
落合明子ゼミ	記憶の継承におけるメディアの役割—タルサ大虐殺を事例に—
二村太郎ゼミ	持続可能で公平な環境政策とは—ミシガン州における環境正義問題を事例に—
柴田修子ゼミ	メキシコにおける教育改革と社会的抵抗 —ペニャ・ニエト政権の教育改革とオアハカ州の反対運動を例に—
落合明子ゼミ	2023年版『カラー・パープル』が描く「癒し」—3作品の比較を通して—

2025年度 アメリカコース

所属ゼミ	卒業論文題目—副題—
物部ひろみゼミ	スチューデント・パワーの日米比較—その展開と公教育への影響—
柴田修子ゼミ	キューバ音楽と観光 —『ブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブ』から見る文化の消費—
柴田修子ゼミ	世界のコーヒー産業を支える小規模農家の持続的発展の可能性 —コロンビアの事例を中心に—
二村太郎ゼミ	ゲーテッドコミュニティと都市の分断構造—オレンジカウンティにおける空間・社会的格差の分析—
物部ひろみゼミ	イメージによる「観光」を捉えなおす—ハワイはいかにして『楽園』なのか—
落合明子ゼミ	資料から浮かび上がる「命のビザ」の実態—日本経由で避難したユダヤ難民の物語—
柴田修子ゼミ	アメリカ合衆国における「聖域都市」と非正規移民
落合明子ゼミ	第二次世界大戦後にアメリカへ渡ったアイルランド人女性—「黄金の機会」へのまなざし—
物部ひろみゼミ	多文化国家における教育政策の役割—オーストラリアの共生社会に学ぶ—
二村太郎ゼミ	アメリカにおける児童虐待の問題点と課題—児童虐待対応先進国との比較を通じて—